

兵高教組

調査情報

2021年11月30日 21号

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745

FAX : 078-351-3185

URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>

mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

「サービス管理システム」は教職員の働き方実態に即していない！ 一部に勤務強化、超過勤務実態があいまいに

兵庫県教育委員会は10月15日に、2022年1月より、印を押す出勤簿をなくし、教職員個人に配布されているPCのログオン、オフで出勤を把握し、あわせて、個人のPCより年休等の申請が出来る制度に変更すると発表し、その準備が進められています。しかし、これを運用しはじめると、これまでの働き方を強化する状況になるとの危惧や心配の声が数多く、高教組に寄せられてきました。

ログオン・ログオフが出勤時間となる

「サービス管理システム」とは、事務職、現業職を除く、正規と常勤の教職員が対象となっており、出勤後に、職員室等にある各個人のPCの電源を入れて、自分のIDとパスワードを入れてPCが起動したところから出勤となります。

PCが最新の機種で、校外とつなぐ「ゆずりはネット」が円滑に動く環境が最低限必要ですが、現在の各校の環境は十分とはいえません。

県教委は「担当課からは回線は大丈夫と聞いている。PCは最新に順次買い換える」と回答していますが、11月時点で朝PCを起動させて、長いところでは10分ほど起動画面が延々と続くという学校があると組合員から報告があります。

もし起動している間に勤務開始時間を過ぎれば、どうなるのでしょうか。県教委は「勤務時間の修正などは、あとから管理者権限を持っている管理職ならできる。月末にその月の勤務実態を踏まえて打ち出すことも出来るので、そのときに申し出ることもできる」とし、また、当日ではなく翌日以降にしか変更できないとのこと。

上述のPC機能などで出勤時間を過ぎているままにすると、申請をしなければ、欠勤扱い＝賃金カットとなることもあり得ることです。

勤務の最初と最後に必ず職員室にいる働き方をしている人ばかりではない

設備の問題が解消されたとして、働き方は多様です。例えば、農場へ直接出勤している方々も、朝出勤途上にそのまま生徒指導として駅頭で立ち番をしていた人も、部活動で体育館やグラウンドから帰宅していた人も、寄宿舎の兼任舎監も、これからは、まずは、職員室へ行きログオン後に駅

頭や農場へ行き、部活動後、舎監業務終了後、必ず、職員室の自席に戻り、ログオフして帰らなければなりません。机の前だけで仕事をしている方々とは異なります。職員室が多数ある職業高校などでも、まずは職員室へ行き、という出勤のためにログオン・ログオフが必要となります。わずかな時間の方もおられるでしょうが、わずかな時間でも、従来より業務が増え勤務が強化されます。

「長時間勤務を隠すため意図的に管理職がデータ改ざんをすれば懲罰の対象にも」

県教委担当者からの発言です。これまでの様に自己申告による「従事時間申告表」では、適当に勤務時間を書かせて提出していた一部教頭がいたというも高教組によせられています。このような働きもあり、県教委は県人事委員会に「超過勤務は縮減している」と報告してきました。

これからは、管理職が意図的に改ざんをしなければ、十分とはいえませんが、勤務実態把握が従来よりは正確となり、超勤実態が明らかとなります。根本の原因が教職員定数にあることも明確になってくると思われ、高教組は一定の評価をしています。

導入後も高教組と県教委とで情報共有

県教委の担当者はオンラインの環境は整備済みで問題ない旨の説明をしましたが、先述のように繋がりにくい等のトラブルは続いています。

県教委は、導入後に起こる課題やトラブルについて、賃金権利確定交渉で「今まで同様に組合と情報共有しながら進めていく」との回答がありました。今後、生じる問題（勤務時間までに出勤したのに遅刻扱い）など高教組にご相談ください。

あなたも高教組へ。高教組は教職員の働き方をともに考える教職員組合です。